

令和7年度第2回兵庫県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
運営協議会 開催概要

1 開催日時 令和8年2月27日（金）14：00～15：50

2 開催場所 兵庫職業能力開発促進センター 研修室5

3 主な議題

- (1) 令和7年度業務進捗状況及び令和8年度計画について
- (2) 施設部会及び専門部会の開催報告について

4 議事経過

主な意見は以下のとおり。

(訓練全体について)

- 訓練計画の作成に当たっては、機構、県、労働局の間で共有しながら進めていただきたい。また、民間との競合についても十分留意いただきたい。

(離職者訓練について)

- 女性の訓練受講者を増やすためには、訓練内容だけでなく、職業訓練を利用する理由に目を向ける必要がある。職業訓練校に通う背景には、技能技術を身につけることで、手に職をつけたい、高度な仕事に就きたい、キャリアアップに繋がりたいなどの思いがあるため、そのようなニーズを拾い上げ、周知・広報に役立てていただきたい。
- 女性の訓練受講者を増やすためには、女性が受講しやすい施設環境を整備することも重要であるため、検討いただきたい。

(高度技能者養成訓練について)

- 港湾職業能力開発短期大学校神戸校などの職業訓練校が、新卒者に向けて広報することへの疑義の声もあるが、県内の企業が必要とする人材を育てていくことは重要であるため、運営協議会等を通じて関係機関と協調しながら取り組んでいただきたい。

(在職者訓練について)

- より多くの方に受講してもらうためには、訓練効果や企業のメリットを分かりやすく伝えるとともに、直面する課題へ対応するためには基盤となる技術力が重要であることを訴求していくことが効果的と思われるため、これらを踏まえた周知・広報を検討いただきたい。

- 当団体の会員向け周知・広報の手段として、機関誌を送付する方法もあるが、最近ではメールマガジンやホームページの方が、明らかに反応が良いため、メールマガジン掲載による周知・広報を検討いただきたい。

(生産性向上支援訓練について)

- 生産性向上支援訓練は良いツールであり、今後は在職者を対象とした訓練の重要性も高まってくる。生産性向上支援訓練を多くの企業に利用していただくことで、他事業への波及効果も期待できるため、計画数を増やすことも検討いただきたい。
- **DX** や **AI** など攻めの分野だけでなく、サイバーセキュリティなどの守りの分野における人材育成も重要であるが、十分に手が回らない中小企業も多いため、守りの分野の重要性も訴えながら関連コースの実施に取り組んでいただきたい。

令和7年度第2回兵庫県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
運営協議会 委員名簿

区 分	氏 名	所 属 及 び 職 名
学識経験者 (3名)	山下 紗矢佳 (会長)	武庫川女子大学 経営学部 准教授
	大岡 豊	公益社団法人兵庫県専修学校各種学校連合会 会長
	西井 由比子	株式会社神戸新聞社 論説委員兼編集局経済部記者
労働者代表 (2名)	森田 直樹	日本労働組合総連合会兵庫県連合会 副事務局長
	吉田 浩一	日本労働組合総連合会兵庫県連合会 東部地域協議会 事務局長
中小企業等代表 (5名)	長尾 泰明	一般社団法人兵庫県経営者協会 常務理事・事務局長
	小林 和弘	兵庫県商工会議所連合会 神戸商工会議所 会員事業部長
	谷口 幸史	兵庫県中小企業団体中央会 専務理事
	今井 良広	兵庫県商工会連合会 専務理事
	川井 諭	公益社団法人兵庫工業会 常務理事 事務局長
行政機関 (3名)	内藤 彰彦	兵庫労働局 職業安定部長
	田口 修由	兵庫県産業労働部 能力開発課長
	澁谷 理恵	尼崎市経済環境局経済部 しごと支援課長

(敬称略・順不同)